

## パネルセッション

### 第1部 [14:00 ~ 15:30 (90分)]

第1会場	第2会場	第3会場
<p>研究講義棟 1階 101 司会：ポイクマン総子 (東京大学)</p>	<p>研究講義棟 1階 115 司会：古川嘉子 (国際交流基金)</p>	<p>研究講義棟 2階 227 司会：西谷まり (一橋大学)</p>
<p>①…p.20 日本語教育におけるこれからの 評価研究を考える</p> <p>李在鎬 (早稲田大学) 伊東祐郎 (東京外国語大学) 島田めぐみ (日本大学) 近藤ブラウン妃美 (米国・ハワイ大 学)</p>	<p>②…p.30 人的・物的リソースを活用した 大学間連携ネットワークの形成 —教育関係共同利用拠点事業のさら なる活用に向けて—</p> <p>工藤嘉名子 (東京外国語大学) 伊藤秀明 (筑波大学) 藤平愛美 (大阪大学) 藤村知子 (東京外国語大学)</p>	<p>③…p.40 日本語学校の質的保証—混乱か らの脱却—</p> <p>佐々木倫子 (桜美林大学名誉教授) 江副隆秀 (新宿日本語学校) 加藤早苗 (インターカルト日本語学 校) 山本弘子 (カイ日本語スクール)</p>

### 第2部 [15:45 ~ 17:15 (90分)]

第1会場	第2会場	第3会場
<p>研究講義棟 1階 101 司会：浜田麻里 (京都教育大学)</p>	<p>研究講義棟 1階 115 司会：由井紀久子 (京都外国語大学)</p>	<p>研究講義棟 2階 227 司会：河野俊之 (横浜国立大学)</p>
<p>④…p.50 DLAのダイナミック・アセスマン トとしての可能性—アセスを通じ て教師力を伸ばす—</p> <p>菅長理恵 (東京外国語大学) 高橋登 (大阪教育大学) 真嶋潤子 (大阪大学) 櫻井千穂 (同志社大学) 小山幾子 (豊田市教育委員会)</p>	<p>⑤…p.60 食べ物を通じた日本語教育—体 験を語る評価、オノマトペ、感覚表 現—</p> <p>ポリー・ザトラウスキー (米国・ミ ネソタ大学) 福留奈美 (早稲田大学大学院生) 水藤新子 (中央学院大学) 蓮沼昭子 (創価大学)</p>	<p>⑥…p.70 「生活者としての外国人」への 言語教育に携わる人材とはどう あるべきか—その人材像・育成方 法について再考する—</p> <p>足立祐子 (新潟大学) 松岡洋子 (岩手大学) 安場淳 (中国帰国者支援・交流セン ター) 西口光一 (大阪大学) 宇佐美洋 (東京大学)</p>

## 口頭発表 午前の部 [9:30 ~ 12:00 (各 30 分)]

	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場
	1 階 101 司会：川村よし子 (東京国際大学)	1 階 115 司会：西口光一 (大阪大学)	研究講義棟 2 階 227 司会：福田倫子 (文教大学)
9:30 ~ 10:00	①…p.81 学習者の発話を価値から捉えるか、意味から捉えるか—学習者が答える意義を持った問いかけという視座—  深江新太郎 (NPO 多文化共生プロジェクト)	⑤…p.105 ブラジルの日系人の子どもたちの二言語作文に関する一考察—産出量に着目して—  伊澤明香 (大阪大学大学院生)	⑨…p.129 韓国人日本語学習者による漢字語の音韻類似性に基づいた処理方略  金志宣 (名古屋大学大学院生) 熊可欣 (同) 玉岡賀津雄 (名古屋大学)
10:10 ~ 10:40	②…p.87 表現活動における臨床性のある関係づくりの可能性  岡崎洋三 (大阪大学)	⑥…p.111 多文化共生社会のビジネス日本語教育—目的別日本語教育におけるビジネス日本語の領域の再考からの一考—  栗飯原志宣 (ベトナム・日越大学)	⑩…p.135 非漢字圏日本語学習者のワーキングメモリと日本語読解能力の相関—マレーシア人留学生を対象として—  吉川達 (佐賀大学)
10:50 ~ 11:20	③…p.93 日本語教育における待遇コミュニケーション教育のあり方  平松友紀 (早稲田大学大学院生) 任ジェヒ (同) 蒲谷宏 (早稲田大学)	⑦…p.117 初級日本語学習者が共創型対話を成立させるために教師は何ができるのか—東南アジア 5 か国と日本の高校生によるプロジェクトワークの実践から—  中尾有岐 (国際交流基金) 大船ちさと (同)	⑪…p.141 ルーブリックを用いた初中級日本語学習者のレポート活動—ルーブリック活用の可能性—  伊藤奈津美 (早稲田大学) 木野緑 (同), 山同丹々子 (同) 安田励子 (同), 山方純子 (同)
11:30 ~ 12:00	④…p.99 中国人上級学習者の相手言語接触場面と第三者言語接触場面における発話の重なりについて  陳新 (文教大学大学院生)	⑧…p.123 日能試・親密度で測る日本語非母語話者／子ども向け記事の語彙のやさしさ—NHK NEWS WEB EASY と朝日小学生新聞の比較—  近藤めぐみ (タイ・チュラーロンコーン大学)	⑫…p.147 DLA <読む>の構成概念妥当性の検証—テキストレベルの順位性をめぐって—  櫻井千穂 (同志社大学) 真嶋潤子 (大阪大学) 中島和子 (カナダ・トロント大学名誉教授) 野口裕之 (名古屋大学名誉教授)

## 口頭発表 午後の部 [13:30 ~ 15:20 (各 30 分)]

	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場
	1 階 101 司会：木下直子 (早稲田大学)	1 階 115 司会：ダニエル・ロング (首都大学東京)	研究講義棟 2 階 227 司会：小川誉子美 (横浜国立大学)
13:30 ~ 14:00	<p>⑬…p.154 電車の日本語は外国人にとってわかりやすいか—電車アナウンス録音調査から—</p> <p>宿谷和子 (にほんごの会企業組合) 天坊千明 (同) 真殿直子 (同)</p>	<p>⑯…p.172 介護の日本語教育における学びの場づくり—放射状の学びの効果—</p> <p>奥村恵子 (首都大学東京) 奥村匡子 (同) 加藤真実子 (同) 西郡仁朗 (同) 野村愛 (同)</p>	<p>⑲…p.188 従属節の「丁寧形+から」の使用実態と、その教育再考</p> <p>前原かおる (東京大学) 増田真理子 (同) 河内彩香 (東京外国語大学) 猪股来未 (東京大学) 菊地康人 (同)</p>
14:10 ~ 14:40	<p>⑭…p.160 グローバル MOOCs における日本語オンライン講座の動画再生ログにみられる視聴実態</p> <p>戸田貴子 (早稲田大学) 大戸雄太郎 (早稲田大学大学院生)</p>	<p>⑰…p.172 地域日本語教育におけるコーディネーター人材の「専門性」とその形成過程—国際交流協会等職員・日本語コーディネーターへのインタビュー分析から—</p> <p>御館久里恵 (鳥取大学) 神吉宇一 (武蔵野大学) 柳田直美 (一橋大学)</p>	
14:50 ~ 15:20	<p>⑮…p.166 用法依存モデルに基づいた電子教材ソフトウェアの開発と開発成果報告—理論に基づいたテクノロジーの活用に向けて—</p> <p>久我瞳 (名古屋外国語大学) 立部文崇 (徳山大学)</p>	<p>⑱…p.182 「満洲国」建国大学学生に於ける日本語観と学習観の側面—第1期生を中心に—</p> <p>酒井順一郎 (九州産業大学)</p>	

## ポスター発表 第1部 [10:50 ~ 12:20 (90分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

## 第1会場

研究講義棟 1階 113

①…p.195

教育実習を通じて実習生が認識する課題の変容—教育実習前後の比較から—

柳田直美（一橋大学）  
太田陽子（同）

③…p.207

教師向け素材提供型サイトにおける課題遂行型授業実践への支援—「みんなの教材サイト」再構築での試み—

伊藤由希子（国際交流基金）  
上原由美子（同）  
長坂水晶（同）

⑤…p.219

外国人児童生徒等の指導を行う教員・支援者の養成・研修—育成する教師像を中心に—

浜田麻里（京都教育大学）  
和泉元千春（奈良教育大学）  
川口直巳（愛知教育大学）

②…p.201

「同僚性」の構築を可能にするものとは—ツールとしての学びの場を共有することを通して—

中村妙子（フリーランス）

④…p.213

大学の英語教育と連携した日本語教師養成プログラムの開発—初級日本語教育における媒介語としての英語使用—

嵐洋子（杏林大学）  
阿部新（東京外国語大学）  
田川恭識（日本大学）

⑥…p.221

日本語教員養成課程におけるアクティブラーニングの実践と学習者の学び—社会と結びついた問題意識の共有と当事者意識の高まり—

小口悠紀子（首都大学東京）

## 第2会場

研究講義棟 1階 114

⑦…p.223

「JFにほんごeラーニングみなと」の多言語化から見えてきたこと—オンラインコースで学ぶ日本語学習者の分布と傾向—

和栗夏海（国際交流基金）  
廣利正代（同）

⑨…p.231

予備教育における理工系専門科目語彙の音声韻律情報付き補助教材の開発—基礎数学—

伊達宏子（東京外国語大学）  
伊東克洋（同）  
渋谷博子（同）  
藤村知子（同）

⑪…p.239

拡張現実を利用した教室と教室外をつなげる実践

米本和弘（東京医科歯科大学）

⑧…p.229

経済連携協定（EPA）に基づく外国人看護師候補者のための教材開発

加藤敬子（金沢大学大学院生）

⑩…p.237

言語景観を活用したビデオ教材の制作における理論的枠組みと内容について

磯野英治（名古屋商科大学）  
西郡仁朗（首都大学東京）

## ポスター発表 第2部 [12:40 ~ 14:10 (90分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

### 第1会場

研究講義棟 1階 113

⑫…p.246

日本国内の日本語を学ぶ高校生を対象にした「書くこと」のカリキュラム

河上加苗（早稲田大学大学院生）

⑭…p.257

外国人児童生徒等教育の現場は、担当教員の資質・能力として、何を重視しているのか

中川祐治（福島大学）  
仲本康一郎（山梨大学）

⑯…p.265

あん摩マッサージ指圧師国家試験に見られる語彙の分析—用いられる語彙の傾向と学習優先度の検討—

河住有希子（日本工業大学）  
藤田恵（立教大学）  
浅野有里（日本国際教育支援協会）  
北川幸子（神田外語大学）

⑬…p.251

定住外国人とともに働く職場支援のための Can-do statements の開発—レジ場面における CDS の開発と試用—

大平幸（立命館大学）  
掛橋智佳子（関西学院大学）  
佐野真弓（同）  
森本郁代（同）

⑮…p.263

子どもの言語教育に関する親の選択・実践からことばの育ちを捉える—日系カナダ人家族の事例から—

秋山幸（早稲田大学大学院生）

### 第2会場

研究講義棟 1階 114

⑰…p.267

困り事を抱えた保護者と幼稚園・保育園とのやりとり—外国出身保護者支援に向けて—

薄井宏美（山形大学）  
内海由美子（同）  
澤恩嬉（東北文教大学短期大学部）  
角南北斗（フリーランス）

⑲…p.279

日本人と外国人の日本語ビジネスコミュニケーションのための学習環境デザインのための考察と提案—対話による「相互理解」と「より良い関係性構築」を目指す—

小林北洋（早稲田大学大学院生）

⑳…p.291

日本語学校の地域社会への貢献—小学校との交流プログラムを通して—

堂野崎梨紗（新宿日本語学校）

⑱…p.273

実際の生活場面での利用を目指した簡易型日本語能力評価テストの開発

立部文崇（徳山大学）  
羽瀨由子（同）

㉑…p.285

広島市ホームページにおける「やさしい日本語」書き換えについての考察—特定分野の語についての分類と書き換え—

宮前純子（広島市立大学大学院生）

## ポスター発表 第3部 [14:30 ~ 16:00 (90分)]

下記に記載のページ番号は予稿集（電子版）の該当ページを示しています。

## 第1会場

研究講義棟 1階 113

②②…p.298

受講生へのアンケート結果からみた短期ジャパスタディプログラムの意義—アクティブラーニングを中心とした実践から—

野村琴菜（お茶の水女子大学大学院生）

高橋桂子（国際日本語普及協会）

難波房枝（武蔵野大学）

矢野和歌子（国際日本語普及協会）

堀井恵子（武蔵野大学）

②④…p.310

語彙リスト生成システムの開発と日本語授業での活用

角南北斗（フリーランス）

野村愛（首都大学東京）

中川健司（横浜国立大学）

齊藤真美（豪州・国際交流基金）

布尾勝一郎（佐賀大学）

橋本洋輔（国際教養大学）

②⑥…p.321

学校教員の意識変容を促す日本語指導研修—参加者の期待とビリーフの調査から—

齋藤ひろみ（東京学芸大学）

菅原雅枝（同）

②③…p.304

日本語オンライン・プレースメント・テストの開発

柳澤絵美（明治大学）

小森和子（同）

李在鎬（早稲田大学）

長谷部陽一郎（同志社大学）

②⑤…p.315

教師・学生に低負担な継続的接触場面のデザイン—日本人大学生と日本語学校留学生を無料通話アプリで結ぶ—

近藤優美子（京都外国語大学）

②⑦…p.327

交流活動に対する教師間の評価—学習者のコミュニティ拡大を目的とした日韓共同理工学学部予備教育コースにおける試みを例に—

梶原彩子（名古屋大学大学院生）

千葉月香（同）

内山喜代成（同）

安藤郁美（同）

## 第2会場

研究講義棟 1階 114

②⑧…p.333

読解スキル習得過程の語り—プロセスと動機付けを焦点として—

藤井明子（上智大学）

②⑩…p.345

2字漢字語の音韻類似性・音韻的距離に関する日韓中越データベースのオンライン検索エンジンの構築

于劭贇（名古屋大学大学院生）

金志宣（同）

玉岡賀津雄（名古屋大学）

②⑫…p.356

漢字からの成り立ちを通してひらがな・カタカナを同時に教える教授法

三橋未幸（新宿日本語学校）

須田ちえ子（同）

②⑨…p.339

日本語学習者はどのような状況においてポジティブな感情を経験するのか—台湾人学習者のケーススタディー—

鈴木綾乃（横浜市立大学）

岩下智彦（早稲田大学）

伊藤奈津美（同）

②⑪…p.351

キャリア支援につながる短期ビジネス日本語プログラムの実践と学習者の学び—体験を重視した実践の検証と学習者へのインタビュー調査を通して—

寅丸真澄（早稲田大学）

作田奈苗（東京外国語大学）

饗場淳子（同）